

3月園だより

暖かくて、柔らかい日差しが差し込んできて、春の訪れを感じられようになりました。

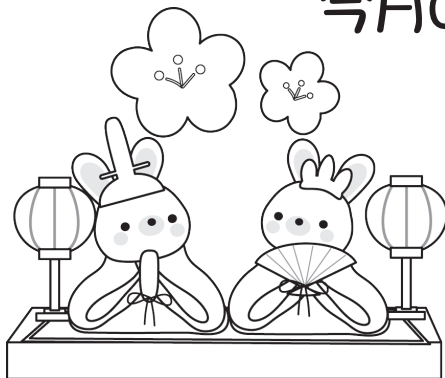
この一年間 TOTLAND の子ども達は初めての事に挑戦する勇気や、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じる力など、たくさんの力を伸ばしてきました。これからさらに大きく成長できることを願っています。

保護者の皆様には、たくさんのご支援を頂き、職員一同、心より感謝致します。ありがとうございました。

おねがい

4月から引き続き月極保育で登園されるお子様は、2月末までに申込書と調査票のご提出をお願いいたします。

今月の行事予定



3月16日(水)	}	身体測定
3月17日(木)		
3月18日(金)		お別れ遠足
3月25日(金)		避難訓練

3月の歌

- ・嬉しい雛まつり
- ・うぐいす
- ・春が来た

季節の制作

ひなまつりの制作

リトミック♪

- ♪ ゆりかご … 音楽に合わせて動いてみる
- ♪ だるまさん・ぞうさん … ビートで歩きながら歌う
- ♪ ことばを歩く … 言葉通りに歩くことによりリズムとフレーズを感じる



ひなまつり Q and A

Q1 ひな祭りの始まりは？

A 今日のような形でお祝いするようになったのは、江戸時代からです。それ以前は、宮中での健康を祈り、厄払いをする行事で、3月最初の巳(み)の日に「人形(ひとかた)」を作り、自分の罪や汚れをそれにつけて川に流していました。江戸時代には現在のようなひな人形が作られ、大切にしまっておいて、毎年3月3日に飾るようになりました。

関東では、大正天皇の即位の礼のときに西洋にならい、天皇が向かって左に立ったのをまねて、今の形になりました。

Q3 おだいり(内裏)さまとおひなさまは違うの？

A おだいりさまは、最上段のめびなとおひなのことを言います。それに対して、ひな飾りの人形の総称がおひなさまです。

Q2 めびなとおひなの並び方は？

A 関東ではおひなが向かって左、めびなが右ですが、関西では逆です。

だいりびなの中には「稚児びな」といわれる子どものおだいりさまや、「百歳びな」のような老夫婦を模したものもあります。

